

三身一體の如來

三身とは法身報身應身。法身とは天地万物の本体、一切は之より生じまた之によりて保存せらる。

報身はいと聖まき美しき靈界に在していと麗しき相好と、智慧と慈悲との光を以てあらゆる世界人類を攝取する如來。

應身は人格の身を以て世界に出で人類を救済する如來。釋尊は應身である。報身とは法身の粹にて常樂世界に在して大自在の徳をもて慈悲心より應化身を示現して人類を救済す。



彌陀如來は光明遍く

十方世界を照らして

念佛衆生を攝取し五

ひ釋尊は此眞理を衆

生に教えん爲に此土

に出玉ひ觀音勢至は

念佛者の勝友として

常に保護し玉ふ意を

表はす

至心ししんに深く信しんず

自身じしんは罪惡ざいごの凡夫ぼんぶなれども
如來みろやは慈悲じひの父ちちに在ます故ゆゑ
に大願力だいがんりきを以もて必かならず
攝受しやうじゆしたまふことを

至心ししんに欲望よくぼうす

眞善美しんぜんびの靈園みくにに生うまれて聖せい
の世嗣よつぎならむことを
また一切さいの衆生しゆじゆと共ともに安やす
寧きを得えむことを

至心ししんに愛あいす

如來みろや無上むじやうの慈悲じひを以もて衆しゆ
生じゆを愛あいしたまふが故ゆゑに我われ
もまたすべてに超こえて如來みろやを
愛樂あいぎやうしたてまつる

如來は絶對的に尊とく在^まして何の處にも在^いまさざることなき靈體
なれば、唯無上の尊敬心を以てアナタは今現に真正面に在^ますもの
と信じて靈名^{みな}を呼び奉れば大ミオヤの大慈悲の靈胸^{みむね}に響きて慈悲の
眸^{まなこ}を注ぎて我を見そなはし給ふと思ひたまへ。また大悲のミオヤを
お慕ひ申して一心に念じ奉るべきものであります。



